

ひざり 地域ささえあい訪問だより 第321号

ひざり連合自治会・地区社会福祉協議会・民生委員児童委員協議会 2023(令和5)年5月20日

『NPO 総ぐるみ福祉の会』が創業 20 周年を迎えました！



2002(平成14)年11月、日限山四丁目に地域の福祉活動を目的とするNPO法人が介護事業を開始し、昨年11月に20周年を迎えました。記念誌には「特定非営利活動法人(NPO)総ぐるみ福祉の会」の創業から現在までの歴史が記載されています。その一端を紹介いたします。

「総ぐるみ福祉の会」の理念は、この地区は、新興住宅地で介護施設もほとんどない。高齢になっていざというとき面倒を見てもらうには『遠い親戚より近くの他人に頼る』しかない。そのための組織を作る。」でした。その理念が「総ぐるみ福祉の会」



「たまり場・こぶし」に結実し、多くの方々が利用・享受しています。(西洗バス停付近の旧増澤邸)

「福祉の会」が提供するサービス①介護保険法による居宅サービス、②障害者自立支援法によるサービス、③横浜市地域生活支援によるサービス、④介護保険の対象とならないサービス、⑤「たまり場・こぶし」の活動、⑥「総ぐるみ」新聞の発行とホームページの作成などです。問い合わせ先は、NPO総ぐるみ福祉の会【事業所：横浜市港南区日限山4-39-19 日限山ハイツ101号室、電話045-846-8850】です。

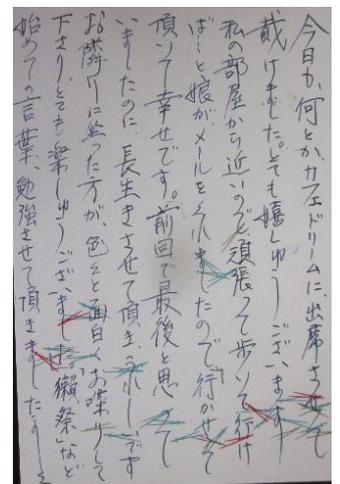


「総ぐるみ」新聞の発行は会の事業を記載した「総ぐるみ新聞」を隔月発行し、日限山三丁目・四丁目の全世帯に配布しています。創業当時からご尽力された宮崎前理事長、バトンを引き継いだ保永理事長、役員・職員の皆様、ありがとうございました。これからもよろしく願い申し上げます。(記：H・W)

うれしいおたよいを紹介します！

「ひざり地区社会福祉協議会」が毎月一回開催している「カフェ・ドリーム」に毎回のように参加して下さっている方から嬉しいお葉書をいただきました。その一部をご紹介します。「今日も、何とかカフェ・ドリームに出席させて戴きました。(中略) 前回で最後と思っていましたのに、長生きさせて頂き、うれしいです。お隣りに坐った方が、色々面白くお喋りして下さい、とても楽しゅうございました。・・・」

地域では、様々な集いが開かれています。「行ってよかった」「楽しかった」と思ってくれることが、携わっている者にとって、一番嬉しいことです。皆様も、ぜひいろいろな会に足をお運びください。(記：M・S)



発行：ひざり地区民生委員児童委員協議会(通称)ひざり地区民児協 会長：和田 弘

本日の訪問者：担当区域の民生委員児童委員名が記載されます。

お変わりありませんか